

Gの残影



[Gの残影_下载链接1](#)

著者:小森健太郎

出版者:文藝春秋

出版时间:2003/03

装帧:单行本

isbn:9784163217109

革命の嵐が吹き荒れるロシアで、20世紀最大の神秘思想家グルジェフを巡って発生した殺人事件!新本格界きっての鬼才がそのポテンシャルを炸裂させた異色傑作。

作者介绍:

小森健太郎（こもり けんたろう、1965年 - ）は、大阪府生まれの推理作家、評論家、翻訳家。近畿大学文芸学部専任講師。

1982年、『ローウェル城の密室』が史上最年少の16歳で第28回江戸川乱歩賞の最終候補作となり話題を集める。

1986年よりコミケットに参加。幻想・推理文学サークル「それぞれの季節」を主宰する。

1989年、東京大学文学部哲学科を卒業。

1994年、「コミケ殺人事件」で本格的にミステリ作家としてデビュー。

2010年、「英文学の地下水脈 古典ミステリ研究～黒岩涙香翻案原典からクイーンまで」で第63回日本推理作家協会賞評論その他の部門受賞。

目录:

[Gの残影_下载链接1](#)

标签

日文

评论

<http://lockedroom.net/blog/?p=2734>
与其说是本格推理，倒不如说是神秘主义的灌水和炫学。

グルジェフ的残影 古尔谢尔普的残影

[Gの残影_ダウンロード1](#)

书评

[Gの残影_ダウンロード1](#)